

えがお大東っ子 **第21号**

大東市のホームページでも「えがお大東っ子」をご覧ください。

<http://www.city.daito.lg.jp/kakukakaranosirase/gakoukyoiku/kyouikukenkyu/egaodaitoukko/>

大東市教育ビジョン後期基本計画 3つのビジョン

大東市公立幼・小・中学校（園）では、＜人間関係づくり＞＜授業づくり＞＜教育環境づくり＞を3つのビジョンとし、目標に向けて多くの取組みを進めています。

3つのビジョンは、学校だけでなく、保護者の方や地域の方と協同することで大きな効果をあげることができます。一部紹介いたします。

幼・小・中学校（園）の取組みをご理解いただき、なお一層のご支援ご協力をお願いいたします。

ビジョンⅠ 人間関係づくり

～「自他を大切にする心」・「人と信頼関係を築く力」を育む～

人間関係づくりのために大切にしたいことはたくさんありますが、その一つがあいさつや言葉遣いです。

良い人間関係づくりは、「おはよう」などのあいさつをすることから始まります。また、正しい言葉遣いをすることも、人間関係を円滑にするためには重要です。このことを子どもが身につけるには、学校では教師自らが手本となり、常にあいさつやていねいな言葉遣いをこころがけることが大切です。あわせて家庭でも、地域でも大人がそのお手本になることが大切です。

ビジョンⅡ 授業づくり ～「自ら学ぶ力」・「学び合う力」を育む～

学校では、学力向上をめざし授業改善や反復学習に取り組んでいます。しかし、確かな学力は、学校の勉強と家庭での学習習慣の両方がなければ定着しません。

また「学び」を大切にすることは、自分の人生を豊かにし、人間的な成長につながります。学校のみならず、家庭での学習習慣をしっかりと定着させ、学習意欲を向上させることをめざし、連携しながら取り組んでいきましょう。

ビジョンⅢ 教育環境づくり ～学校園・家庭・地域社会が協同する～

子どもの見守り活動、読み聞かせや学習支援など学校園への多くのご協力・ご支援に感謝しております。今後も子どもを中心に据え、それぞれの役割を果たしながら、「大東のめざす子ども像」育成に向けて、協同して教育環境を整えていきましょう。

中学校での食育のすすめ



中学校給食は食育の生きた教材！

食に関する指導の6つの目標には、「食事の大切さ」「心身の健康」「食事を選択する能力」「感謝の心」「社会性」「食文化」があります。

その中でも給食を通して、好きなものを好きなだけ食べるとか、きれいだから食べないというのではなく、食事の大切さに気づき、生涯にわたって健やかな心身と豊かな人間性を育むために望ましい食習慣を身につけ、自ら進んで食べることができる生徒の**自己管理能力**をつけることが必要です。また、1食の給食ができるまでに、多くの食材の命を頂き、全国から食材を集めて、献立を作り、調理をして、配膳、配送するまでに多くの人たちが関わっているということを忘れない**感謝の心**も、ぜひ育てて欲しいものです。

給食担当者会から食育を発信！

給食担当者会は、各校より代表1名と栄養教諭で構成されており、年間を通して学校での食育の推進および啓発について考えています。6月には、給食を作っている民間調理業者に視察に行き、調理場の施設見学と調理員さんたちとの交流を図り、各校に持ち帰りました。また、5月から市の発行する給食だよりに、各校の食育の取組みを掲載しています。

中学校の栄養教諭による食育の推進！

4月から、南郷中学校と住道中学校に栄養教諭が配置されました。2校を拠点校として、他に3校ずつ担当の巡回校を持ち、月1回の巡回を行って全中学校での食育の推進に努めています。

◇主な仕事内容として◇

- ・生徒への給食指導、衛生指導
- ・給食時間の教室訪問（喫食状況の確認）
- ・残菜実態調査（残菜状況の把握）
- ・配膳室での衛生管理
- ・食育授業（2年生〈総合的な学習〉、1年生〈家庭科〉1学期実施）
- ・食や栄養に関する掲示物・資料の作成
- ・学校独自の給食だより作成
- ・アレルギー対応生徒への個別指導
- ・給食試食会での説明
- ・献立作成への参画 等

栄養教諭からのメッセージ

“笑顔あふれる楽しい給食”をめざし、日々食育活動に取り組んでいます。「給食おいしい！」という子ども達の声を聞くと、とても嬉しい気持ちになり、また子ども達の笑顔は自分自身の原動力にも繋がっています。

よりよい中学校給食になるよう精進していきたいと思えます。

南郷中 中山幸子



私は、生徒とのコミュニケーションを大切にしながら“食べることが楽しい！＝給食の時間が楽しい！”と思ってもらえるように、日々食育活動に取り組んでいます。「先生、何を食べたら背が伸びたり、筋肉がつくの？」という食に対して興味を持ってくれた時や自ら給食の感想を言ってくれた時に、生徒のために全力で頑張ろうと、やりがいを感じます。

生徒や保護者の皆さんの給食への想いがきちんと反映できるような中学校給食をめざして精進していきます。

住道中 児玉 唯



夏こそ図書館へ行こう！

大東市立図書館では、夏休みの間、子どもたちが楽しめるイベントをたくさん開催します！



中央図書館では、子どもたちが自分の興味を持ったテーマについて、図書館で調べものをして、かべ新聞をつくる「自由研究 かべ新聞づくり&作品展」を開催します。「かべ新聞」の制作過程で、夏休みの宿題にも役立つ調べ方についても学ぶことができます。

西部図書館では、8月22日から3日間、子どもたちの大好きな恐竜を特集した「キッズ恐竜フェスティバル」を開催します。恐竜に関する企画が盛りだくさんあり、恐竜造形作家の徳川広和さんをはじめゲストも来館されます。

東部図書館では、小学生を対象として、百科事典や漢和辞典を使って楽しくクイズに答える「調べるクイズラリー」を実施します。

この他にも、各館で怪談のおはなし会や、工作教室など、楽しいイベントが目白押しです。ぜひ、図書館で楽しく有意義な夏休みを過ごしてください。



【図書館の住所】

中央図書館（新町13-30） 西部図書館（氷野4-4-70）
東部図書館（野崎3-6-1）

安全で充実した夏休みを！



各幼稚園・小学校・中学校において子どもたちは、1学期間で多くのことを学びました。学習したことや行事、取り組みなどの様子は、学校（園）だより等の通信やホームページでタイムリーに発信されています。子どもたちの頑張りや心温まる姿、子どもの成長の姿を学校と家庭が共有し、子どもと保護者が家庭で話題にしたり、一緒に振り返ったりしていただくことが子どもの成長につながります。

いよいよ子どもたちにとっては楽しい夏休みがやってきます。

まずは、健康で安全な夏休みをすごしてください。規則正しい生活をし、事故に合わないようにつけてください。

そして、計画的に勉強したり、本を読んだり、家のお手伝いもしっかりやりましょう。自分で課題を決めて、主体的に学ぶチャンスです。また、家族の一員として自分の仕事を決めて1か月やりとげることができれば、すばらしいですね。自分なりの目標を決めて、挑戦してみましょう。地域の行事にも積極的に参加しましょう。

家族のみなさん、地域のみなさん、子どもたちを支え、励ましてあげてください。

夏休みを通して目標に向かってやり遂げた達成感を得ることで、大きく成長して、2学期を迎えることができるでしょう。



大東市教育研究フォーラム

開催のお知らせ

大東市教育研究フォーラムは、今回で3回目となります。

教育研究フォーラムは、大東市の公立学校園の教職員が一堂に会し、教育委員会や学校園でのこれまでの取り組みの成果や課題を共有し、取り組みの方向性を確認する場です。

そして、保護者の方や市民の方に大東市がめざす教育に対するご理解とご協力をお願いしたいと考えています。

すべての子どもが、学ぶ楽しさや大切さ、人と関わっていくことの喜びなどを実感する中で、心豊かで笑顔の絶えない元気な「大東っ子」として成長できるように、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしながら、より一層協同していくことの大切さを確認する場にしたいと考えます。ぜひご来場ください。

平成26年度 第3回 大東市教育研究フォーラム

テーマ「大東市公立学校園がめざすもの」

日時：平成26年8月22日（金）

午前9時15分～11時50分 （開場・受付 午前9時）

場所：大東市立総合文化センター（サーティホール） 大ホール

《 プログラム 》

- | | | |
|---------|--------------------------------------|---|
| 1. 開 会 | 趣旨説明 亀岡 治義 教育長 |  |
| | あいさつ 東坂 浩一 市長 | |
| 2. 記念講演 | 野口 克海 先生（前大阪教育大学監事）
演題「教育は熱と涙やで！」 | |
| 3. 報 告 | ①大東市教育委員会
「大東市教育ビジョン後期基本計画について」 | |
| | ②大東市立深野中学校
「学校組織としての学力向上の取り組み」 | |

